

# こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介します。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

**NO. 204 2023年4月号**



今年は夫が植えた花桃もいつもより早く咲きました。(4/10)



相談事は、お気軽にご連絡ください。

4月、桜も咲いて本格的な春の訪れとなりました。新年度も始まりました。

4月9日投開票で行われた県議会議員選挙は激戦でしたが、高村京子候補は「平和を守ること、いのちと暮らしを守ることが最優先です。その思いを高村京子への一票に託してほしい。」と訴えてきました。候補者カーへは特に若者、女性、子ども連れの皆さんからのご支援が多いと感じました。支持が広がり、7期目の当選を第2位、上田市ではトップの好成績で果たすことができました。ご支援ご協力ありがとうございました。身近な生活相談や、地域要望にも親身に応えてくれる頼りになる県議会議員です。これからも市政・県政連携してがんばります。今後ともよろしくお祈りします。

3月定例上田市議会は、3月15日に閉会しました。上小地区労連から提出された「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願は、私が賛成討論を行いました。賛成少数で不採択となりました。【賛成討論、反対討論は下記に記載】私が所属する環境建設委員会の審査では、監査の指摘もあった半過の「上田道と川の駅交流センター」の指定管理者指定にあたり、経理の透明性を求める等の附帯意見をつけました。

新年度が始まり、私も議員活動18年目となります。様々な市政の課題、身近な相談等、今年度もしっかり取り組んでいきたいと思っております。(4/10)



4月9日の投開票日。早くも夜8時に当確の報道がありました。順番にだるまの目入れを行いました。

4月10日の上田駅前の朝宣伝で当選の報告。高村京子、久保田市議と



## 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願が不採択 (3/15 本会議)

### 賛成討論 古市順子

現在、地域別最低賃金は最高が1,072円、最低が853円であり、格差是正を目的とする最低賃金法の下で格差が拡大するという異常事態となっている。最賃格差のために県境を越えた労働力移動が発生し、若者の都市部への流出など地方経済にも深刻な影響を与えていることから最低賃金制度を全国一律制に改め、また中小企業が賃金を引き上げられるよう、国による実効性のある支援拡充が必要である。

### 反対討論 村越深典議員(壮志会)

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う経済の停滞、記録的な物価高騰により各企業が経営の危機を感じている昨今の状況下において、最優先すべきは雇用の維持と事業の継続であり、今最低賃金を全国一律制にすることは企業の不安感をあおり、雇用のバランスを崩してしまう可能性があることから、本請願趣旨に基づく意見書を国へ提出することは時期尚早である。



4月4日、小池晃書記局長を迎えての上田駅前での街頭宣伝。古市は司会を務めました。

新年度より市は大幅な組織改正を実施。議会の委員会の所管部署・名称も変更。また環境建設委員会副委員長の健康上の理由による辞任により、古市順子が副委員長となりました。

- 総務文教委員会 → 総務委員会
- 産業水道委員会 → 産業環境委員会
- 厚生委員会 → 教育厚生委員会
- 環境建設委員会 → 市民建設委員会

### 3月議会一般質問の主な質問と答弁[古市順子]

問 令和5年度の国民健康保険税率について、令和4年度の税率を据え置くという案が、上田市国民健康保険運営協議会で承認されたが、県が保険料水準統一に向けて示す標準保険料率はどうか。据置きとした検討経過はどうか。

答 県は、国保運営方針に基づいて、応能割を49、応益割を51で標準保険料率を算定しているが、上田市の比率は、応能割51.5、応益割が48.5となっている。基金が一定程度確保できていること等、令和5年度は基金等を活用し、税率を据え置くこととした。

問 子育て支援の観点から、国民健康保険基金を活用し子どもの均等割額の軽減を拡大すべきと考えるが、見解はどうか。

答 低所得者世帯の応益割の負担軽減措置として、7割、5割、2割の軽減措置が定められている。また県が策定した保険料水準を統一するためのロードマップに基いて、県内における減免基準の統一に向けての作業も始まっており、現時点では市独自で子ども均等割軽減の拡大は極めて難しいものと考えている。

問 上田市は短期保険証の発行が県内で一番多い。どのような考えで発行しているか。長野市・松本市のように、低所得者を対象から除外すべきと考えるが、見解はどうか。

答 過年度において国民健康保険税の滞納があり、定期的に納税相談及び納税指導を行う必要がある方に対して、原則として有効期間を6か月とする短期保険証を交付している。被保険者間の税の公平性を保つことは大切なことと考えているが、一方で滞納している方の生活状況等の把握も進んできているので、短期保険証の交付基準については、他市の状況も勘案し、関係課とも協議しながら、緩和等含めて研究をしてまいりたい。

問 上田市国民健康保険運営協議会における審議項目、委員の人選はどうか。委員を対象とした研修機会等は設けているか。また公聴会を開催するなど、住民の意見が十分反映される体制づくりが必要と考えるが、見解はどうか。

答 委員の構成については公益代表、保険医または保険薬剤師の代表、被保険者の代表の3者を同数で構成。当市では、各区分の代表が5人ずつと被用者保険を代表する委員が2名の合計17人で構成がされている。研修等は、毎年度第1回の協議会で新たな制度についても説明を行っている。住民の意見を反映するため国保の被保険者の委員は公募により選出をしており、公聴会等の開催は考えていない。

問 新型コロナ第8波において、サービス利用の中止等から、市内の介護事業所の運営に対する影響は少なくなかったと考えられるが、市では状況をどのように把握し、対応しているか。

答 令和5年2月20日現在で66施設、感染者は施設利用者と職員を合わせ1,096人。事業を一時的に休業した高齢者施設は、通所施設等を中心に17施設。市では衛生用品の配布に努めてきた。また市の独自支援策として、非接触型自動水栓へ改修工事を行う場合の補助金支給や、介護事業所へ支援金を支給してきた。

問 第8期上田市高齢者福祉総合計画における介護保険料基準料は5,902円で、県内19市中、3番目に高い。令和5年度の第9期計画策定に向け、基金等を活用し、基準額の引下げを検討すべきと考えるが見解はどうか。

答 市としても、こうした介護給付費の増加に伴う介護保険料の増加を抑制するには、介護保険基金の活用が必要であると認識している。今後の介護給付費等を適正に見込みつつ、介護保険運営協議会での審議を経ながら、第9期以降の貴重な財源として、介護保険基金の有効な活用について検討していく。

問 市独自で実施している介護保険利用料助成金給付事業(介護保険開始時から、当時は50%軽減、現在は20%)の利用者負担軽減を拡大すべきだが見解は？

答 対象者数は、令和元年度が556人、2年度が500人、3年度は438人。対象者数及び助成金額ともに減少傾向です。一方今後、市内の高齢者人口は、2040年まで増加傾向にあることも推察され、対象者数がさらに増加する可能性もある。今後については介護保険制度改正の動向とともに、利用者数や助成金額等の状況を見ながら、適正な利用者負担になるよう検討してまいりたい。

#### 前号からの活動報告

- 3 / 31 県会議員選挙告示日  
真田有線放送電話閉局式
- 4 / 1 竹室神社大祭宵祭り
- 4 / 2 竹室長寿会役員会
- 4 / 9 県会議員選挙投票開票日
- 4 / 10 上田駅前宣伝  
上小東御生活と健康を守る会理事会

#### これからの予定(4/10現在)

- 4 / 11 生活保護について相談、福祉課へ
- 4 / 12 上田市議会市民建設委員会協議会
- 4 / 15 陽だまりネット昼食交流会
- 4 / 16 上田市消防団本原分団総会

#### 我が家の庭だより

暖かな日が続いて、久しぶりに庭や畑を眺めると、水仙が咲き、チューリップの蕾がふくらみ、シヤクヤクも伸びてきました。しかし、雑草もとても元気に、庭も畑の一部も覆っていき、啞然とします。少しずつでも草取りをしなければなりません。今年は真田でも、もう桜が咲いて、我が家の近くの三峰公園も今が見頃です。そういえば、夫が区長の時に桜を植えたり、公園整備をしていたことを思い出します。種馬鈴薯は桜が咲く頃に蒔くと良いようで、そろそろかなと思います。

今年は竹室神社の大祭もコロナ禍前のように行われ、神楽の奉納もありました。夫も獅子舞を熱心に練習して、何年も奉納していたなど思いながら見ていました。

